

舞を披露する大島さん（福山市の沼名前神社能舞台で）



新春 伝統行事で祝う

福山

福山市内各地の寺社で、新春恒例の伝統行事が行われ、多くの観光客や参拝客らが新しい年の訪れを祝った。

能楽 優雅な舞

沼名前神社

同市鞆町の沼名前神社の能舞台では、能楽喜多流の福山喜多会による「新春能楽祭」が催された。

喜多流大島家当主の大島

高松市郷東町、会社員加

政允さん(63)や門下生ら約25人が、正月に欠かせないとされる「翁」など2演目を披露。笛や鼓に合わせて演じる優雅な舞に、初詣で客ら約130人がじっと見入っていた。

藤則彦さん(52)は「新春にふさわしい、とても上品な舞だった」と満足げ。

06/01/07 読売新聞

back